

坂井市

子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査

● 調査ご協力のお願い ●

平素は本市の福祉行政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

坂井市では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、平成 27～31 年度の 5 年間に一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業の整備を実施する予定です。

この調査は、計画策定の基礎資料とするため市内にお住まいの小学校就学前のお子さんをお持ちの保護者の皆さまを調査対象とし、子育ての実情や子育て支援サービスに関する利用意向などをおうかがいすることを目的に実施するものです。皆さまからのご回答内容は統計的に処理し、計画策定の基礎資料としてのみ使用いたします。ニーズ調査の公表の際には、回答者のご迷惑になることは決してありませんので、安心してご記入ください。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 25 年 12 月

坂井市長 坂本憲男

【ご記入に当たってのお願い】

1. アンケートにはお子さんの保護者の方がご記入ください。特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
2. ひとり親家庭の方は、父親や母親に関する項目については、該当する部分のみご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 時間（時刻）をご記入いただく場合は、24 時間制（例：午後 6 時→18 時）でご記入ください。
6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。

ご記入がすみましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて切手を貼らずに 12 月 27 日（金）までにご投函ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に対するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

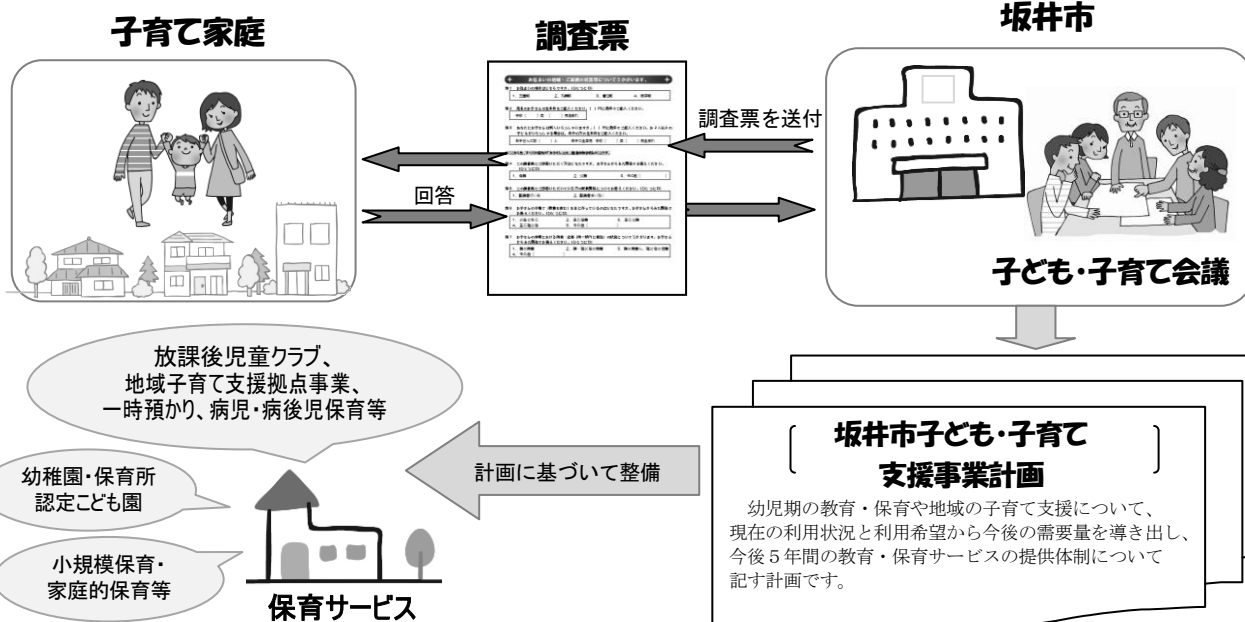
坂井市子育て支援課

電話： 0776-50-3042 F A X： 0776-66-1650

回答するに当たってお読みください

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者の方に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の習得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
 地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者の方が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

いただいた回答は坂井市の子育て支援の充実に生かされます



～用語の定義～

この調査票における用語の定義は以下のとおりです

- ・ 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して幼児教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 子 育 て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教 育：問14～2までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の幼稚園・保育所における教育の意味で用いています



お住まいの地域・ご家族の状況等についてうかがいます。



問1 お住まいの地区はどちらですか。(ひとつに○)

1. 三国町	2. 丸岡町	3. 春江町	4. 坂井町
--------	--------	--------	--------

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。()内に数字でご記入ください。

平成 () 年 () 月生まれ

問3 あなたにお子さんは何人いらっしゃいますか。()内に数字でご記入ください。お2人以上の子どもがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

お子さんの数 () 人	末子の生年月 平成 () 年 () 月生まれ
--------------	--------------------------

※ここから先、すべての質問の「お子さん」とは、宛名のお子さんのことです。

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(ひとつに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(ひとつに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(ひとつに○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他 ()	

問7 お子さんの世帯における同居・近居(同一校区内に居住)の状況についてうかがいます。お子さんからみた関係でお答えください。(ひとつに○)

1. 親と同居	2. 親・祖父母と同居	3. 親と同居し、祖父母と近居
4. その他 ()		

★ **子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。** ★

問8 お子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまるすべてに○）

- | | | | |
|----------|--------|---------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 |
| 5. 幼稚園 | 6. 保育所 | 7. その他（ | ） |

問9 お子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも大きく影響すると思われる環境はどれですか。（あてはまるすべてに○）

- | | | | |
|---------|-------|--------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 |
| 5. その他（ | | | |

問10 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまるすべてに○）

- | | | |
|------------------------------------|---|----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } | ⇒ 問10-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | | } |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | | |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | | |
| 5. いずれもない | | ⇒ 問11へ |

問10-1 問10で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまるすべてに○）

- | | |
|---|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |) |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他（ | |

問10-2 問10で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまるすべてに○）

- | | |
|---|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |) |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他（ | |

問 11 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか。

1. いる/ある ⇒ 問 11-1 へ

2. いない/ない ⇒ 問 12 へ

問 11-1 問 11 で「1」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまるすべてに○）

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（児童館等）・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士・幼稚園教諭 |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. かかりつけの医師 |
| 9. 坂井市の子育て関連担当窓口 | 10. その他（ ） |

問 12 子育てに不安や悩みはありますか。（ひとつに○）

1. ある

2. 多少ある

3. ない

問 13 どのようなことで不安や悩みをお持ちですか。（あてはまるすべてに○）

- | |
|---|
| 1. 病気や発育・発達に関すること |
| 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 育児の方法がよくわからないこと |
| 4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 5. 子どもとの時間を十分にとれないこと |
| 6. 話し相手や相談相手がいらないこと |
| 7. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと |
| 8. 子どもへの教育に関すること |
| 9. 子どもへの友だちづきあい（いじめなどを含む）に関すること |
| 10. 登園拒否・不登校などの問題について |
| 11. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと |
| 12. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと |
| 13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場等まわりの見目が気になること |
| 14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 15. 子どもを叱りすぎているような気がする |
| 16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと |
| 17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからないこと |
| 18. その他（ ） |
| 19. 特にない |

★ お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。 ★

問 14 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

～記入していただきたいこと～

- ◇（１）母親、（２）父親の両方にご回答ください。（父子家庭、母子家庭の場合はいずれかで構いません）
- ◇選択肢「１」～「４」（就労している）のいずれかに○をつけた方は、週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」「家を出る時間と帰宅時間」をお答えください。
- ◇就労日数や就労時間、出勤・帰社時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
- ◇産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
- ◇（ ）内には数字をご記入ください。時間は、必ず（例）８時～１８時のように、２４時間制でお答えください。

（１）母親【父子家庭の場合、記入は不要です】

選択肢	現在の就労状況		
1	フルタイム ※1	1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間 家を出る時間 () 時台 帰宅時間 () 時台	⇒ 1、2に○をつけた方 問 15 へ
2	フルタイム ※1 【現在、産休・育休・介護休業中】		
3	パート・アルバイト等 ※2		⇒ 3、4に○をつけた方 問 14-1 へ
4	パート・アルバイト等 ※2 【現在、産休・育休・介護休業中】		
5	以前は就労していたが、 現在は就労していない	} 現在就労していない	⇒ 5、6に○をつけた方 問 14-2 へ
6	これまで就労したことがない		

※1 「フルタイム」…1週5日程度・1日8時間程度の就労のことです。

※2 「パート・アルバイト等」…フルタイム以外の就労のことです。

（２）父親【母子家庭の場合、記入は不要です】

選択肢	現在の就労状況		
1	フルタイム ※1	1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間 家を出る時間 () 時台 帰宅時間 () 時台	⇒ 1、2に○をつけた方 問 15 へ
2	フルタイム ※1 【現在、育休・介護休業中】		
3	パート・アルバイト等 ※2		⇒ 3、4に○をつけた方 問 14-1 へ
4	パート・アルバイト等 ※2 【現在、育休・介護休業中】		
5	以前は就労していたが、 現在は就労していない	} 現在就労していない	⇒ 5、6に○をつけた方 問 14-2 へ
6	これまで就労したことがない		

※1 「フルタイム」…1週5日程度・1日8時間程度の就労のことです。

※2 「パート・アルバイト等」…フルタイム以外の就労のことです。

問 14-1 問 14 の (1) または (2) で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。
(母親、父親それぞれひとつに○)

母親	父親	内 容
1	1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4	4	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 14-2 問 14 の (1) または (2) で「5」または「6」(現在就労していない) に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。

(母親、父親それぞれひとつに○、該当する () 内には数字を記入)

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態	①フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) ②パートタイム、アルバイト等(「①」以外) →1週間当たり()日 1日当たり()時間
---	--

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態	①フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) ②パートタイム、アルバイト等(「①」以外) →1週間当たり()日 1日当たり()時間
---	--

★ お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の
利用状況についてうかがいます。 ★

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。
(ひとつに○)

1. 利用している ⇒ 問 15-1 へ

2. 利用していない ⇒ 問 15-6 へ

問 15-1 問 15-1～問 15-5 は、問 15 で「1」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|--|--|
| <p>1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用)</p> | <p>2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)</p> |
| <p>3. 認可保育所
(国が定める基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)</p> | <p>4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設)</p> |
| <p>5. 家庭的保育
(保育士などの保育者の家庭等で子どもを保育する事業)</p> | <p>6. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設)</p> |
| <p>7. 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)</p> | <p>8. その他の認可外の保育施設</p> |
| <p>9. 居宅訪問型保育
(保育者が子どもの家庭で保育する事業)</p> | <p>10. ファミリー・サービス・クラブ
(地域の会員相互の助け合いサービス)</p> |
| <p>11. その他
()</p> | |

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

() 内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず (例) 8 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

(1) 現在

1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間 [() 時～() 時]

(2) 希望

1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間 [() 時～() 時]

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。(ひとつに○)

1. 坂井市内

2. 坂井市外

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。

(あてはまるすべてに○)

1. 現在就労している	2. 就労予定がある、または求職中である
3. 家族・親族などを介護しなければならない	4. 病気や障がいがある
5. 学生である	6. 1～5までの事情はないが、子どもの教育のため
7. その他()	

問15-5 現在利用されている教育・保育の事業に対してどのように感じていますか。

(①～⑬のそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください)

項 目	大変満足	やや満足	普通	やや不満	大変不満
①施設・環境(園舎・園庭・玩具など)	1	2	3	4	5
②職員等の配置状況(人員体制)	1	2	3	4	5
③子どもへの接し方・日常の遊び(保育内容)	1	2	3	4	5
④行事(保育参観・運動会など)	1	2	3	4	5
⑤食事	1	2	3	4	5
⑥病気やケガの時の対応	1	2	3	4	5
⑦保護者への情報伝達	1	2	3	4	5
⑧悩みごとなどへの相談対応	1	2	3	4	5
⑨保護者の要望・意見への対応	1	2	3	4	5
⑩利用者間のネットワークづくり	1	2	3	4	5
⑪安全対策	1	2	3	4	5
⑫衛生対策	1	2	3	4	5
⑬全体的な印象	1	2	3	4	5

問 15-6 問 15 で「2」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。

(あてはまるすべてに○)

1. (子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため(歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他()

問 16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したい事業は何ですか。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(あてはまるすべてに○)

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6~19 人のもの)	6. 家庭的保育室 (保育士などの保育者の家庭等で子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設	10. 居宅訪問型保育 (保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サービス・クラブ (地域の会員相互の助け合いサービス)	12. その他 ()

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(ひとつに○)

1. 坂井市内	2. 坂井市外
---------	---------

★ **お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況等についてうかがいます。** ★

問 17 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「地域子育て支援センター」等と呼ばれています)を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)をご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をする場) 1週当たり()回 または 1ヶ月当たり()回
2. その他坂井市で実施している類似の事業(具体名:) 1週当たり()回 または 1ヶ月当たり()回
3. 利用していない

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今後の利用意向はありますか。(ひとつに○) また、それぞれについて、おおよその利用回数(頻度)をご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい 1週当たり()回 または 1ヶ月当たり()回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1週当たり さらに()回 または 1ヶ月当たり さらに()回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いますか。サービスごとに、A～C のそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

	A 知っている		B これまでに 利用したことがある		C 今後 利用したい	
①母親学級、両親学級、育児学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②保健センターの情報・健診時の育児相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤幼稚園や保育所の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥児童館	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦乳児訪問事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧こども家庭相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨幼稚園・保育所等での教育・育児相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

**お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」
教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。**

問 20 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）8時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、保育所、幼稚園、認定こども園などの事業を指します。親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 (時) から (時) まで
---	-----	---

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 (時) から (時) まで
---	-----	---

問 20-1 問 20 の (1) もしくは (2) で、「3」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。（あてはまるすべてに○）

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 8時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	}	⇨	利用したい時間帯 (時) から (時) まで
--	---	---	---

問 21-1 問 21 で「3」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

★ お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
 (平日の教育・保育を利用する方のみ) ★

問 22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(P7問15で「1」に○をつけた方)にうかがいます。この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の利用ができなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問 22-1 へ	2. なかった ⇒ 問 23 へ
--------------------------------------	---------------------------------

問 22-1 問 22 で「1」に○をつけた方にうかがいます。お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどのようなものですか。(あてはまるすべてに○、それぞれの日数も()内に数字で記入、半日程度の対応の場合も1日として数えてください。)

1年間の対処方法	日数	
①父親が休んだ	() 日	} ⇒ 問 22-2 へ
②母親が休んだ	() 日	
③(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	() 日	
④父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日	} ⇒ 問 22-5 へ
⑤病児・病後児の保育を利用した	() 日	
⑥ベビーシッターを利用した	() 日	
⑦ファミリー・サービス・クラブを利用した	() 日	
⑧仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日	
⑨その他 ()	() 日	

問 22-2 問 22-1 で「①」または「②」に○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(ひとつに○、日数についても()内に数字で記入) なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。)

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	⇒ () 日	⇒ 問 22-3 へ
2. 利用したいとは思わない		⇒ 問 22-4 へ

問 22-3 問 22-2 で「1」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまるすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 3. ファミリー・サービス・クラブ等、地域住民が子育て家庭の身近な場所で保育する事業 |
| 4. その他 () |

問 22-4 問 22-2 で「2」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|----------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない | 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない | 6. 親が仕事を休んで対応できる |
| 7. その他 () | |

問 22-5 問 22-1 で「③」から「⑨」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。(ひとつに○、問 22-1 の③～⑨で回答した日数のうち、仕事を休んで看たかった日数についても数字で記入)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ () 日 ⇒ 問 23 へ |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問 22-6 へ |

問 22-6 問 22-5 で「2」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. その他 () |

お子さんの不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 23 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。(あてはまるすべてに○、1年間の利用日数(おおよそ)も () 内に数字で記入)

利用している事業・日数(年間)	() 日	
1. 一時預かり(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	() 日	⇒ 問 24 へ
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不規則に利用する場合のみ)	() 日	
3. ファミリー・サービス・クラブ(地域の会員相互の助け合いサービス)	() 日	
4. 夜間養護等事業: トワイライトステイ(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保育する事業)	() 日	
5. ベビーシッター	() 日	
6. その他 ()	() 日	
7. 利用していない	() 日	⇒ 問 23-1 へ

問 23-1 問 23 で「7」に○をつけた方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。
(あてはまるすべてに○)

- | | |
|------------------------|-----------------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 地域の事業の質に不安がある | 4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない |
| 5. 利用料がかかる・高い | 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかわからない | 8. 事業利用方法(手続き等)がわからない |
| 9. その他() | |

問24 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。

(利用希望の有無について、あてはまる番号・記号すべてに○、必要な日数を記入、利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を()内に数字で記入)
なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい → 年間 計 () 日	
<<目的別>>	
┌ ①私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的 () 日	} ⇒ 問 24-1 へ
├ ②冠婚葬祭、子どもの親の通院 () 日	
├ ③不定期の就労 () 日	
└ ④その他 () () 日	
2. 利用する必要はない ⇒ 問25へ	

問 24-1 問 24 で「1」に○をつけた方にうかがいます。問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまるすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 幼稚園・保育所等、大規模施設で子どもを保育する事業 |
| 2. 地域子育て支援拠点等、小規模施設で子どもを保育する事業 |
| 3. ファミリー・サービス・クラブ等、地域住民が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業 |
| 4. その他() |

問 25 この1年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊りがけで預けなければならないことはありましたか。(ひとつに○)

- | | |
|---------------------------|------------|
| 1. あった(預け先がみつからなかった場合を含む) | ⇒ 問 25-1 へ |
| 2. なかった | ⇒ 問 26 へ |

問 25-1 問 25 で「1」に○をつけた方にうかがいます。この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。(あてはまるすべてに○、それぞれの日数も()内に数字で記入)

1. (同居者を含む)親族・知人に預けた () 泊	} ⇒ 問 25-2 へ	
2. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業) () 泊		
3. 認可外保育施設やベビーシッター等の保育事業を利用した () 泊		} ⇒ 問 26 へ
4. 仕方なく子どもも同行させた () 泊		
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた () 泊		
6. その他() () 泊		

問 25-2 問 25-1 で「1」に○をつけた方にうかがいます。親族・知人に預けた際の困難度はどの程度でしたか。(ひとつに○)

- | | | |
|----------|---------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかというと困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|---------------|-------------|

**お子さんが5歳以上（来年度就学予定）である方に、
小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。**

⇒ 5歳未満の方は、問28へ

問26 お子さんについて、小学生になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（1）小学校低学年、（2）小学校高学年それぞれの希望をご記入ください。放課後児童クラブ等の事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。（あてはまるすべてに○、それぞれ希望する週当たり日数を数字で記入）

(1) 小学校低学年 (1～3年生)の間	1. 自宅	週 () 日くらい	⇒ 問26-1へ
	2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい	
	3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 () 日くらい	
	4. スポーツ少年団	週 () 日くらい	
	5. 児童館 ※1	週 () 日くらい	
	6. 放課後子ども教室 ※2	週 () 日くらい	
	7. 放課後児童クラブ（学童保育）※3	週 () 日くらい *利用を希望する時間（24時間制）も記入 → 下校時から () 時まで	
	8. ファミリー・サービス・クラブ	週 () 日くらい	
	9. その他（公民館、公園など）	週 () 日くらい	
(2) 小学校高学年 (4～6年生)の間	1. 自宅	週 () 日くらい	⇒ 問26-1へ
	2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい	
	3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 () 日くらい	
	4. スポーツ少年団	週 () 日くらい	
	5. 児童館 ※1	週 () 日くらい	
	6. 放課後子ども教室 ※2	週 () 日くらい	
	7. 放課後児童クラブ（学童保育）※3	週 () 日くらい *利用を希望する時間（24時間制）も記入 → 下校時から () 時まで	
	8. ファミリー・サービス・クラブ	週 () 日くらい	
	9. その他（公民館、公園など）	週 () 日くらい	

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「7」に回答

※2 放課後子ども教室…地域の方々の協力を得て、放課後や週末・長期休業中に公民館等で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※3 放課後児童クラブ…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

問26-1 問26で「7」に○をつけた方にうかがいます。希望する理由は何ですか。（ひとつに○）

1. 就労しており、子どもの面倒をみる人がいないから 2. 求職中、または就労予定であり、子どもの面倒をみる人がいないから 3. 就労していないが、家族・親族を介護しなければならないから 4. 保護者の病気・障がい等の理由による 5. その他 ()

問 26-2 問 26 で「7」に○をつけた方にうかがいます。お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（それぞれひとつに○。また利用したい時間帯を（ ）内に（例）8時～18時のように24時間制で記入）

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇨ 利用したい時間帯 （ 時）から（ 時）まで
--	--

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇨ 利用したい時間帯 （ 時）から（ 時）まで
--	--

問 27 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（ひとつに○。また、利用したい時間帯を（ ）内に（例）8時～18時のように24時間制で記入）

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇨ 利用したい時間帯 （ 時）から（ 時）まで
--	--

**すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます。**

問 28 育児休業給付や育児休業保険料免除制度をご存じですか。（ひとつに○）

※育児休業給付とは、子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組みのことです。

※育児休業保険料免除制度とは、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みのことです。

1. 育児休業給付、育児休業保険料免除制度のいずれも知っていた 2. 育児休業給付のみ知っていた 3. 育児休業保険料免除制度のみ知っていた 4. 育児休業給付、育児休業保険料免除制度のいずれも知らなかった
--

問 29 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

(母親、父親それぞれひとつに○、取得していない方はその理由を記入)

母親 (いずれかに○)		父親 (いずれかに○)	
1. 働いていなかった	⇒ 問 30 へ	1. 働いていなかった	⇒ 問 30 へ
2. 取得した (取得中である)	⇒ 問 29-1 へ	2. 取得した (取得中である)	⇒ 問 29-1 へ
3. 取得していない	⇒ 理由を選択し、問 30 へ	3. 取得していない	⇒ 理由を選択し、問 30 へ

⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (複数可)

母親	父親	
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	(産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育所などに預けることができた
8	8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14	14	産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した
15	15	その他 ()

問 29-1 問 29 で「2」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。
(母親、父親それぞれひとつの数字を記入)

(1) 母親	<input type="text"/>	1. 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒ 問 29-2 ~ 7 へ
(2) 父親	<input type="text"/>	2. 現在も育児休業中である	⇒ 問 29-8 へ
		3. 育児休業中に離職した	⇒ 問 30 へ

問 29-2 問 29-1 で「1」と回答した方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したタイミングはいつでしたか。(母親、父親それぞれひとつの数字を記入)

- 〈例〉
- ・年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月~2月頃復帰して一時的に保育施設に入所した → 「1」
 - ・年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかった → 「1」

(1) 母親	<input type="text"/>	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
(2) 父親	<input type="text"/>		

問 29-3 問 29-1 で「1」と回答した方にうかがいます。育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(母親、父親それぞれ () 内に数字で記入)

(1) 母親	実際の取得期間 () 歳 () ヶ月	希望の取得期間 () 歳 () ヶ月
--------	----------------------	----------------------

(2) 父親	実際の取得期間 () 歳 () ヶ月	希望の取得期間 () 歳 () ヶ月
--------	----------------------	----------------------

問29-4 問29-1で「1」と回答した方にうかがいます。お勤め先に、子どもが満3歳まで取得できる育児休業制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(母親、父親それぞれ()内に数字で記入)

(1) 母親 ()歳()ヶ月 (2) 父親 ()歳()ヶ月

問29-5 問29-3で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

A. 「希望」より早く復帰した方 (母親、父親それぞれ、あてはまるすべての数字を記入)

(1) 母親
(2) 父親

- | |
|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため |
| 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった |
| 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他() |

B. 「希望」より遅く復帰した方 (母親、父親それぞれ、あてはまるすべての数字を記入)

(1) 母親
(2) 父親

- | |
|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため |
| 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため |
| 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |

問29-6 問29-1で「1」と回答した方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(母親、父親それぞれ、ひとつの数字を記入)

(1) 母親
(2) 父親

- | | |
|--------------------|----------|
| 1. 短時間勤務制度を利用した | ⇒ 問30へ |
| 2. 短時間勤務制度を利用しなかった | ⇒ 問29-7へ |

問29-7 問29-6で「2」と回答した方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(母親、父親それぞれ、あてはまるすべての数字を記入)

(1) 母親
(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった |
| 10. その他() |

問 29-8 問 29-1 で「2」と回答した方にうかがいます。

お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育所などのような事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(母親、父親それぞれ、ひとつ数字を記入)

(1) 母親

(2) 父親

- | | | |
|--|--|----------------------|
| | | 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい |
| | | 2. 1歳になる前に復帰したい |

坂井市での子育てや子育て支援策 についてうかがいます。

問 30 将来、お子さんにどのような人に育ててほしいと思いますか。(○は3つまで)

- | |
|-------------------------------|
| 1. ふるさとや日本の自然、文化、伝統を愛し、大切にする人 |
| 2. 逆境に負けない忍耐力と自立心を身につけた人 |
| 3. 公共心や社会常識、マナーを身につけた人 |
| 4. 専門的な知識や技能を身につけた人 |
| 5. 人の意見に耳を傾け、柔軟に受け入れられる人 |
| 6. 自分の意見を持ち、リーダーシップや行動力がある人 |
| 7. その他 () |

問 31 あなたは、これからもお子さんに坂井市で育ててほしいと思いますか。

(ひとつに○、また、その理由も記入)

- | | | |
|------------------|---|-----------------------|
| 1. そう思う | } | その理由を記入してください。
() |
| 2. どちらかというそう思う | | |
| 3. どちらかというそう思わない | | |
| 4. そう思わない | | |
| 5. わからない | | |

問 32 現在、新たにご出産を予定されていますか。(ひとつに○、「1」を選んだ方は、保育所等の利用希望時期を記入)

- | | | | | | | |
|-------------------|---|--------------------------|---|--------------------------|------|-------------------|
| 1. はい → | お子さんが生まれてから保育所や幼稚園を利用する際、お子さんが何歳のときから利用を始めたいと思いますか。①～③のうちひとつ選んで、()内には数字でご記入ください。 | | | | | |
| | <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">①保育所</td><td rowspan="3" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td><td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">(歳 か月 から利用したい)</td></tr><tr><td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">②幼稚園</td></tr><tr><td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">③保育所や幼稚園の利用は希望しない</td></tr></table> | ①保育所 | } | (歳 か月 から利用したい) | ②幼稚園 | ③保育所や幼稚園の利用は希望しない |
| ①保育所 | } | (歳 か月 から利用したい) | | | | |
| ②幼稚園 | | | | | | |
| ③保育所や幼稚園の利用は希望しない | | | | | | |
| 2. いいえ | | | | | | |

問 33 あなたは、次の子育て支援策についてどの程度必要だと感じていますか。(①～⑯のそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。)

子 育 て 支 援 策	ぜひ 必要	必要	あまり 必要でない	必要 でない	わから ない
①多様な保育サービスや幼児教育の充実	1	2	3	4	5
②保育料の軽減	1	2	3	4	5
③出産奨励金などの経済的支援策	1	2	3	4	5
④多子家庭への経済的支援策	1	2	3	4	5
⑤相談窓口の充実	1	2	3	4	5
⑥地域ぐるみで子育てを支える仕組みづくり	1	2	3	4	5
⑦乳幼児健康診査や母子保健事業の充実	1	2	3	4	5
⑧男女がともに子育てや家事を担う意識の啓発	1	2	3	4	5
⑨ひとり親家庭への支援	1	2	3	4	5
⑩障害のある子どもを持つ家庭への支援	1	2	3	4	5
⑪虐待を防止する対策	1	2	3	4	5
⑫不審者や事故などから子どもを守る対策	1	2	3	4	5
⑬会社など職場の理解促進	1	2	3	4	5
⑭雨天時の遊び場の整備	1	2	3	4	5
⑮幼保一元化について(幼保連携型)	1	2	3	4	5
⑯その他	1	2	3	4	5

問 34 最後に、坂井市の教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。